



平成25年度井原市パートナーシップ・プロジェクト事業

協働のまちづくり市民推進シンポジウム

県の里まちづくり推進協議会

広報委員会 安藤直樹

2月15日アクティブライフ井原に於いて井原市主催で協働のまちづくり市民推進シンポジウムが開催されました。

この協働のまちづくりとは、市内13小学校区単位に「地域まちづくり協議会」等が設立され地域の課題をみつけ問題解決を行い、より良い住民生活を実現していくために地域住民が主役となり運用していく組織です。

県主地区では「結の里」の考えをベースとしたまちづくり「県の里まちづくり推進協議会」を岡田章文会

長を中心に数年前から取り組んでいます。

昨年25年度は、がんばる地域応援補助金を活用した「広報誌発行事業（各種団体発行の情報誌統合）」「ふるさと案山子による地域活性化」「6次産業による地域活性化」「人材育成事業（リーダー養成講座）」などを実施しました。

シンポジウムでは、選ばれた芳井町まちづくり協議会・木之子地区振興協議会・県の里まちづくり推進協議会の3地区が、これまでの活動について発表の後、米良重徳先生（コーディネー

ター）・瀧本市長（コメンテーター）・パネリストとして各団体代表の本井誠治さん（芳井地区）佐能直樹さん（木之子地区）岡田章文さん（県主地区）で意見交換・質疑応答を繰り広げられ盛況のうちに終了いたしました。

これまで、まちづくりの推進にご協力くださいました皆様にお礼を申し上げます。すとともに、今後も参加ご協力をお願いいたします。

シンポジウムを終えて

森下和美

当協議会からは、広報委員会、みのりの里・はぐくみの里・うつくしい里部会の事業について詳細を説明し、我々の取組みについて市内に発信しました。説明したいことは沢山あり思うようにはいきませんでした。が、来場されている皆さんには充分ご理解いただいたものと思っています。

うつくしい里部会では…

蔵本久美

現在常設展示に取り組んでいる「ふるさとかし」は、ほのぼのとした癒しを感じ

てほしい。実りの時期のイベントの「かしコンテスト」では、参加する楽しさ、見る楽しさを味わってほしいと思います。

今後、この二つで「かしの里県主」をアピールしていきたいと思っています。

事例発表者

◎広報誌発行事業

◎広報委員会（安藤直樹）

◎6次産業による地域活性化

◎人材育成事業（リーダー養成講座）

総務部会（森下和美）

◎ふるさと案山子による地域活性化

うつくしい里部会（蔵本久美）

シンポジウムパネリスト

県の里まちづくり推進協議会

（岡田章文）



平成25年度井原市がんばる地域応援補助事業

6次産業視察研修

県の里まちづくり推進協議会

みのりの里部会

蔵本哲治

去る、1月19日に、みのりの里部会主催の先進地視察を、各種団体から大勢の参加を頂き、東広島市にある「ファームおだ」を視察してきました。

ファームおだは、平成17年に迫りくる農業の衰退に歯止めを掛けるために設立された全戸参加型の農事組合法人です。組合員従事者が約50名で、安全・安心そして、安定的に食料生産を行えるよう、生産・加工・販売までのいわば、6次産業化に取り組み成功した団体の一つです。

この視察に参加された方々は、わが県主の農業を衰退させないとの思いから、説明を熱心に聴かれ、また、失敗談や成功の秘訣等を積極的に質問されていました。説明の後に、地元産のコメ

を製粉し、パンを焼き販売している店舗を視察し、試食のパンの美味しさに皆さん感動していました。昼食を湯坂温泉で済ませ、次の視察先の西条酒蔵に向かいました。ここでも、おいしい米と水から、おいしい酒が出来ることを学び、やっぱり日本人には米は欠かすことのできない大切な食べ物であり、そのためにも農業を衰退させてはならない。もっともっと発展するよう頑張らなければと、強く考えさせられた視察でした。

最後に、ご参加くださいました皆さま、大変お世話になりました。



リーダー養成講座

県の里まちづくり推進協議会

はぐくみの里部会

佐藤 隆

2月22日、県主公民館に於いて、県の里まちづくり推進協議会と県主公民館の共催でリーダー養成講座が開催されました。

今回は、広島県安芸高田市川根振興協議会会長辻駒健二さんを講師としてお招きし、学びを活かす地域づくり『自分たちのことは自分たちで』というテーマで講演をお願いいたしました。辻駒さんが川根振興協議会会長として、地域のみなさんと創意工夫し、先進的に実践してこられたまちづくりの、貴重なノウハウを分かりやすくお話いただきました。講演は、予定した時間を少々オーバーしましたが、辻駒さんのジョークを交えた軽妙な話術で参加者の皆様も最後まで集中して聴き入っておられました。

講演内容には、行政に対して、要求型のまちづくりから、提案型のまちづくり

へと地域住民の意識改革が出来たこと、さらには、20年先、30年先のまちづくりを自分たちで考え、提案していったこと等、住民と行政が協力し『自分たちの町は自分たちで創っていくんだ』という強い信念で、まちづくりを継続実践されていることを熱く語られました。

講演後の質問コーナーでは、辻駒さんから、質問者への回答と丁寧なアドバイスをいただくこともできました。

今回の講演でも、お話がありました。地域課題を解決していくためには、**できない理由を考えるより、どうしたらできるかを地域全体で考え、主体的に行動できる人材の育成を着実に進めて行きましょう。**



第39回

井原市操法訓練大会

去る、3月16日、井原市操法訓練大会が開催されました。この度の大会は全員初めての操法選手というフレッシュなチームのもと、1月13日から約2ヶ月間、日夜訓練を重ね、大会では日頃の訓練の成果を十分に出し切った操法ができました。

今後も県主分団一致団結し、消防団活動に取り組んでまいりますので、引き続き地域の皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

井原市操法訓練大会 体制

統括指導責任者

	鳥越 靖弘 (1部)
指揮者……	森本 崇永 (1部)
1番員……	石井 順之 (1部)
2番員……	石井 庸介 (3部)
3番員……	岡本 好範 (1部)
補助員……	石井 健太 (2部)

今年度の公民館行事・活動が計画通りに、盛会裏に終了することができました。公民館の役員の皆さん、体育部・文化部委員の皆さん、盆踊り実行委員の皆さん、各学級の役員の皆さん、各団体の皆さんの大変なお骨折りのお陰です。今年度も、ご覧の公民館活動を通じて、県主の皆さん全員が、**地域（ひと・まち・れきし・しぜん）の魅力、良さを改めて感じられたもの**と確信しています。

平成二十五年度の
終わりにあたって

県主公民館

館長 藤森雅和
主事 岡田 忍

平成25年度の活動

○行事

- ・第34回町民体育祭 (5月26日)
- ・第2回市内公民館対抗グラウンドゴルフ大会 (7月7日)
- ・県の里納涼盆踊り大会 (8月13日)
- ・第51回市民体育祭 (10月6日)
- ・第38回ハウス祭り (11月10日)
- ・第3回グラウンドゴルフ大会 (12月15日)
- ・公民館大掃除 (12月29日)
- ・新年互礼会 (1月3日)
- ・新春初笑い県主寄席 (1月13日)
- ・まなびフェスタ (1月25日～26日)

ふれあいセンター祭り (2月9日大雪中止)

第2回生涯学習講座 (2月22日)

○学級活動

- ・高齢者学級 (年間9回)
- ・婦人学級 (年間5回)
- ・家庭教育学級 (年間6回)
- ・幼児学級 (年間10回)

○その他の活動

- ・学校支援ボランティア活動
- ・広報活動
- ・団体活動助成
- ・激励金贈呈
- 会議等
- ・公民館運営審議会
- ・体育部委員会
- ・文化部委員会
- ・盆踊り実行委員会
- ・会計監査

○同好会活動

- ・手描き友禅 (月2回)
- ・傘踊り
- ・琴 (月2回)
- ・空手教室
- ・JA手芸教室
- ・ナチュラルアート
- ・好味漬
- ・生花 (月2回)
- ・栄養教室
- ・謡と仕舞の会
- ・ちぎり絵
- ・パンフラワー (月2回)

受講生募集

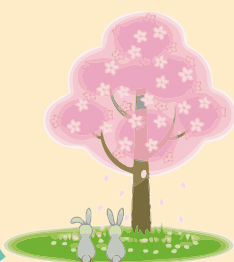
公民館で行われている各種講座の新年度会員を募集しています。

- グラウンドゴルフ
- 琴同好会
- 手書き友禅
- 生け花
- パンフラワー
- 井原傘踊り保存会
- 謡と仕舞の会

各講座ともお問い合わせは公民館まで

お知らせくんの活用を

公民館にあるお知らせくんを、地域内の行事や情報のお知らせにどしどし使用してください。



学校支援ボランティア1年間の報告

今年度も県主小学校での教育活動に多くの場面でボランティアの方々に協力いただきました。簡単にご紹介いたします。

3月

1年生の昔遊びには4名の地域の方にボランティアティーチャーとして来校していただきました。今では普段のくらしの中であまり目にすることの少ない道具を使って、楽しく遊ぶことができました。



4月

5月



運動会に向けて鳥羽踊りを練習する際には、踊りの指導に多くの地域の方々がご来校くださいました。



小菊作りの指導にも2名の方がボランティアティーチャーとしてご来校していただきました。苗を小さなポットに植え付ける際や、大きな鉢に植え替える際に、その作業の手順を細かく丁寧に教えていただきました。

6月



5月末から6月初旬にかけて、楽寿会(西方・門田)の方々に、1・2年生の芋植えに来ていただきました。畝作りから苗植までお手伝いいただきました。

7月



2年生がまち探検を行った際には、神社の神主さんや公民館の方々にいろいろと教えていただきました。



日曜参観日の時に行った救命救急法の研修会では、県主から消防署にお勤めをされている方にボランティアティーチャーとしてご来校して頂きました。プールシーズンに備えて、保護者の方々と一緒に研修することができました。



年間を通じて週に1回程度実施していた放課後学習の1・2学年と、夏休みに行ったサマースクールで、地域の方に学習の支援をしていただきました。



4年生のリサイクルに関する学習の時には、五味会の方を含めて6名の方に、廃油石けんづくりやキャンドルづくりを教わりました。とても楽しく活動ができました。



どんどん集会に向けても、事前のやぐらづくりの日と当日に、それぞれ、PTAの役員さんを含めて20人を超える人数の地域の方々が、集会の成功のためにお手伝いくださいました。



3年生が昔の暮らしについて学習する際には、地域の方に昔の暮らしについてのお話を、実物や画像を提示して頂きながら、分かりやすくお話して頂きました。そして、七輪体験では、2名の方に、七輪での火おこしの方法を教わり、お餅をおいしく焼くこともできました。



しめ縄づくり集会では、3年生から6年生までの子ども達が、PTAの役員さんを含めると20名を超える地域の方々に、ボランティアティーチャーとして来校していただき、しめ縄の作り方を教えていただきました。きれいなお正月飾りになるように、一人一人に丁寧にアドバイスをいただきました。



月に1度、本の読み聞かせボランティア（5名）のみなさんに、来校していただき、朝の会の始める前の10分間に、各教室で本の読み聞かせをしていただきました。毎回すてきな本を読み聞かせてくださり、子ども達は本の世界とのよい出会いの時間となりました。

12月

11月



5・6年生で各地区のサロンにふれあい訪問を行う際には、各サロンの方や民生委員さん、主任児童委員さんにもいろいろとお世話いただきました。子ども達は地域の方々と楽しいふれあいの時間を過ごさせていただきました。

10月

9月

8月



5年生は家庭科でミシンを使った学習を行う際に、地域の4名の方にボランティアティーチャーとして来ていただきました。ミシンの難しい操作を分かりやすく教えていただき、布を縫う実習がスムーズにできました。

大谷33観音巡り

社協 鳥越千恵子

3月16日、恒例の大谷西国33観音巡りが40名の参加者のもと開催されました。

例年より30分早く金剛福寺に集合、鳥越会長の挨拶の後、今回は観音巡りの前に、健康づくり活動として、ウォーキング教室を行いました。歩く前のストレッチの仕方や、正しい歩き方などを30分程学び身体も少しほぐれ態勢も整いました。

井上ご住職の導師のもと、境内の粉河寺千手観音にお参りし、今日の安全と参加者全員の健康を祈願し般若心経を唱え33番の六道様に向けて元気よく出発しました。

急な山道を登ったり、平坦な道のりでは、道端の草花に春の息吹を感じながら参加者同士との会話ははずみました。

途中広大なメガソーラーの設備があり、いつもとは違う風景に驚く場面もありました。



山中にひっそりと佇む穴太寺、最終の六道様で、今回導師をお願いした藤田繁喜さんのもと全員で般若心経を唱え、無事観音巡りを終え解散しました。

遍路道の整備をしていただきました皆様、ご接待をいただきました金剛福寺様、北田商店様、櫛の杜様、諸準備をいただきました社協担当者の方々本当にありがとうございました。

来年も多くの方に観音巡りをしていただきたいと思っています。

平成25年度健康講座

社協 北田雅之

今年度の健康講座が、恒例の大谷山三十三観音巡りと合わせて開催されました。

金剛福寺境内に、井原市保健センターより健康運動指導師の三宅久美子さんを迎え、ウォーキング教室と題して指導をいただきました。

最初に鳥越会長より、参加者へお礼を兼ねての挨拶の後、三宅講師より三十三観音巡りに備えてのストレッチ体操や散歩とウォーキングの違いについてお話を聞きました。

前日より少し暖かい朝でしたが、参加者の皆様は、講師のかけ声のもと一生懸命体を温めました。

ウォーキングは年齢に関係なく、誰でもどこでも簡単にできる全身運動で、自分のペースで無理なくできます。ウォーキングは、全身の筋肉に適度な刺激を伝え、筋肉を衰えにくくする効果があります。筋肉は四十代を過ぎると衰えるスピードがぐっと速くなります。これからも元気に

過ごすためには、適度な筋力が必要で、そのためにはウォーキングが最適な運動です。無理のないスピードで15分から20分歩くと、脂肪が燃焼しはじめ、生活習慣病の予防になります。体の不調は歩いて治すというくらいの気持ちで始めましょう。

道端の花や草、野鳥のさえずり、木々を吹き抜ける風に季節を感じながら肥満の解消や骨の強化、糖尿病の予防などの効果を得ましょう。

しかし、ウォーキングにも注意点が 있습니다。歩き始める前に必ずウォーミングアップをしましょう。中高年世代は関節や腱が弱くなっているため、必ず行ってください。また、ウォーキングは他のスポーツに比べ、のどの渇きを感じにくいので、水分の補給は必ず定期的に行ってください。

長続きの秘訣は、歩くことを楽しむことです。そして歩いた後は疲れを残さないようにしっかりとマッサージをすることや、疲れを蓄積させないよう最後のストレッチまで考えたいですねの言葉を聞き三十三観音巡りへと出発しました。

県主のわだい

12/29

公民館大掃除
各団体から50名の参加



12/15

公民館 GG 大会 優勝 岡田英臣さん



3/16

井原市操法訓練大会 フレッシュなチーム

1/13

笑いの講座
大喜利



1/14

とんど集会
今年も元気で
過ごせるように！



1/3

新年互礼会
福引き 特等賞 北田静夫さん



3/15

6部 岡田逸子さん
100 歳おめでとうございます。
総理大臣・市長・地区社協からのお祝いに笑顔

26年
3月

県主池田水門完成





▽第35回町民体育祭

紙面をもってお礼にかえさせていただきます。